

# 桑名市の英語教育

教育委員会事務局 学校支援課

---

- \* 桑名市英語教育プラン
- \* 桑名子ども英語コンテスト
- \* 桑名イングリッシュデー

# 桑名市英語教育プラン

●小中一貫教育を意識し、9年間を通してつけたい力を「グローバル社会で通用するコミュニケーション力」と設定。

●新学習指導要領を基本として、「聞くこと」「読むこと」「話すこと(やり取り)」「話すこと(発表)」「書くこと」の5領域の学習を、小学校1年生から中学校3年生まで系統立てている。

小5・6	1	自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や表現を聞き取ることができる。	(11)担任とALT等のsmall talkを聴いて、概要を理解することができる。
	2	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができる。	(12)読み物の大まかな意味を理解して聞き、含まれる語彙を知る (13)教科書(副読本)のリスニング問題をする
	3	日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができる。	(14)ストーリー(SWITCH ON3 &4)や教科書等の短い話を聞く

【例】  
 ←「聞くこと」 小5・6      ↓「話すこと(発表)」 中1

中1	1		(70)メモを見ながら、20語程度の自己紹介をする
	2	関心のある事柄について簡単な語句や文を用いて即興で話すことができる。	(71)絵や写真を見せながら、その状況を説明する
	3		(72)教科書の会話文を演じたり、本文を分かりやすく音読する

# 桑名子ども英語コンテスト

## ●目的

- ・「桑名市英語教育プラン」で学ぶ子どもたちの学習の成果を発表
- ・保護者や地域が一体となり、桑名市の児童生徒の成長を見守り応援

## ●主催：桑名子ども英語コンテスト実行委員会

共催：桑名市・桑名市教育委員会

協力：桑名市商工会議所、NPO法人フィール・ザ・ワールド

助成協力：公益法人くわしん福祉文化協力基金

## ●参加者

- ・小学5年生 37名 中学2年生 18名



# 桑名子ども英語コンテスト

---

- くわっぽ英語教室(5月～11月)
- ・コンテストに向け、12回(中学生は8回)の教室を実施
- ・指導者:桑名市の小学校で英語活動支援員として勤務している支援員及び公募による講師
- ・コンテストの部門に合わせ、「トークショークラス」「桑名自慢クラス」の2つを設定
- ・歌やチャンツ、英会話を繰り返しながら、クラスごとに集まった子どもたちがペアやグループを組み、コンテストで発表する内容を考え、練習



# 桑名子ども英語コンテスト

●コンテスト(11月10日)

【参観者】約300名【会場】大山田コミュニティプラザ

・「トークショー」「桑名自慢」部門に分かれて、ペアやグループで発表

【子どもの声】

「桑名の魅力が伝わるように、面白くなるように考えたことが楽しかった」「もっと長い時間英語を話すことにも挑戦してみたい」

【参観者の声】

「英語を通して会場も地域も一つになれる素敵な機会をありがとうございました」



表彰式の様子

# 桑名イングリッシュデー

## ●目的

- ・英語で様々な活動を楽しむことで、英語に対する興味・関心を高める
- ・英語による活動を通じて、学校を越えた小中学生どうしの交流を深める

## ●対象

市内在住の小学校5年生から中学校3年生

## ●日時・場所

【A日程】8月7日(水) 【B日程】8月23日(金)9:30~16:00

ヤマモリ体育館

## ●参加者

56名



# 桑名イングリッシュデー



英語を使って  
コミュニケーション！

バスケットボール！



インタビューした結果を  
発表！

# 桑名イングリッシュデー



What month ?

# 桑名イングリッシュデー

---

*Well done!*

